

令和5年度 玉川幼稚園保護者アンケートの結果について

保護者の皆様には、平素より本園の教育活動に温かいご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。また昨年11月には、令和5年度保護者アンケートにご回答いただきまして、ありがとうございました。保護者の皆様のご協力のおかげで、100%回収することができました。

アンケート結果は、評価の中で「思う」「ややそう思う」を肯定的評価とすると、今年度の教育目標に向けて取り組んできたことについて、保護者の皆様のご理解がほぼ得られていると思われます。これらの結果をもとに職員間で振り返りを行い、次年度に向けての課題を得ることができました。

今後も保護者の皆様とともに子どもの健やかな成長を願い、幼稚園の教育活動により一層努力を重ねてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

《お子様について》

- 子ども達は喜んで登園し、園生活を楽しんでいるようである。自分のことを自分でしようとしていることは毎日の園生活での積み重ねの成果であり、教育目標に向けて取り組んできたことに理解が得られたと思う。
- 挨拶や『良い・悪いの判断ができる』『約束を守って遊ぶことができる』の項目では、「余り思わない」「思わない」の回答が見られた。幼稚園と家庭がさらに連携して規範意識を高めていく必要がある。また子ども達も保護者自身も、自己肯定感がもてるように、たくさん認めてあげることが大切ではないかと考える。

《保護者の方について》

- 「子育てが楽しい」「子どもと触れ合う時間を大切にしている」など、子育てを前向きに捉えている意見が多く安心している。その反面、子育てに不安や大変さを感じられている家庭もある。保護者が自信をもって子育てをし、子育ての楽しさを味わえるような工夫や援助、保護者サポートが、さらに必要だと感じる。
- PTA活動への参加に否定的な意見が、昨年度よりも増えている。「一緒にやってみよう」「親子で楽しってみよう」と思えるようなPTA活動になると、保護者同士のコミュニケーションも深まってくると思う。年度毎に活動内容を見直し、楽しい活動への工夫が必要であり、気持ちよく協力できるよう努めていきたい。

《幼稚園の教育活動、園運営について》

- 今年度はすべての項目で肯定的な評価が多く、教育目標に向けて取り組んできたことについて、保護者の皆様からの理解が得られていると思われる。少人数だからこそできる丁寧で、細やかな指導の成果であると思われる。今後も地域の幼稚園として、子育て支援の役割を担い、頑張っていきたい。
- 「いのちキラキラ食裁活動」の取り組みなどを肯定的に捉えてもらった。野菜などの生長に興味をもち、収穫後にどのようにして食べたかななどの情報交換などが成果のひとつと考え、次年度につなげていきたい。

令和6年2月22日（木）に、玉川幼稚園にて評議員会を開催いたしました。保護者による保護者アンケートの結果や玉川幼稚園の今年度の教育内容を報告しご意見をいただきました。主な意見を紹介いたします。

- 子ども達が楽しんでいることが一番である。子ども達の目がキラキラと輝き、子どもらしくのびのびとしている姿が、楽しんでいる証だと思う。
- 小規模園としての良さが伝わっている。また地域の幼稚園としての役割を、十分に果たしている。保護者のサポートは今後も地域の課題ではないか。今後の統廃合が残念である。
- PTA活動には協力したい気持ちはあるのではないか。参加しやすい内容を工夫することで、意識も変わるのではないか？
- 近隣の幼稚園に通園することで、日々の送迎の積み重ねが、親子の絆になっているのではないか。親子のふれあいの大事な時間になっていると思う。

★評議員の方々★

- ・高槻市立玉川小学校長
- ・牧田地区民生委員
- ・芝生地区民生委員

